

## 2010-2011年度ロータリー財団国際親善奨学生候補者・顧問ロータリアンのための第1回オリエンテーションを開催

財団奨学金・学友委員会  
委員長

**山下 勝弘**  
(東大阪RC)

2009年9月12日(土) 葉業年金会館507号室において、大谷ガバナー、岡部ガバナー・ノミニーにご同席を賜り、2010-2011年度に国際親善奨学生として留学する候補者とその顧問ロータリアンのための、第1回のオリエンテーションを開催しました。

当日のプログラムは次のとおりです。

司会	委員	道満 隆
開会の挨拶・出席者紹介	委員長	山下勝弘
ガバナー挨拶	ガバナー	大谷 透
奨学生候補者並びに顧問ロータリアン自己紹介	委員	山下勝弘
ロータリー財団及び国際親善奨学金プログラムについて	委員長	梅崎道夫
国際親善奨学生の責務・顧問ロータリアンの責務	副委員長	大谷 透
奨学生誓約書署名、認定書・顧問ロータリアン委嘱状贈呈	ガバナー	福家 宏
奨学生に対して期待すること	財団委員長	崔 正勲
留学直前に思うこと	09-10年度国際親善奨学生	入船禎三
学友会について	委員	野村雅夫
P S C 紹介	P S C 会長	岡部泰鑑
所感	ガバナー・ノミニー	

国際親善奨学金のプログラムは1947年にスタートしたもので、財団プログラムの中では最も歴史のあるものです。当地区からは、過去に約500名の国際親善奨学生が留学をし、相当の実績を残してくれています。

2010-2011年度の奨学生候補者と顧問ロータリアンのために、当委員会では、留学前に3回のオリエンテーションを実施しております。今回のオリエンテーションは、その第1回目です。

国際親善奨学金の目的は、外国留学を通じて国際理解と親善を推進することです。奨学生候補者が、その目的をよく理解し、留学先でそれを実践してくれるようにと、オリエンテーションを実施しております。

第1回目のオリエンテーションは、奨学生候補者に、ロータリークラブ、ロータリー財団並びに、国際親善奨学金の制度について理解を深めることを目的としております。

奨学生候補者は、前年度に優秀な人たちを選考して選ばれた人たちであり、ロータリークラブのことも、よく理解してくれたことと思います。

